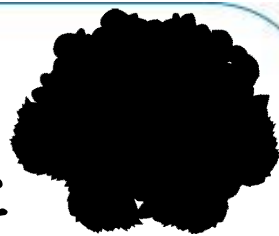


日々ぼちぼちと



発行：〒714-1202 岡山県小田郡矢掛町小林27番地
(株)かむら堂 小規模多機能ホームぼちぼち
TEL：0866-82-2277 FAX：0866-82-2279

2014.6.1発行
第22号

このニュースレターは、(株)かむら堂 小規模多機能ホームぼちぼち とご縁のある方に贈ります。

わたしのぼちぼち

前号で村民の結婚式の話をしました。園児生活も終わり、無事、隣の小学校へ入学。自分が通いはじめた頃の小学校は木造校舎で平屋だったと記憶している。あまり記憶が無いのだが、覚えていたのは、廊下に雪が積もっていたこと。木造校舎なので、窓も木造。そう、夜の内に隙間から雪が入ってきて廊下に積もっていたのである。そんな校舎なんて、朝の水道なんか出るはずもない。そんな木造校舎も、2年生から3年生の頃に新校舎になった。新校舎は冷暖房完備だが、岡山県の北部にある新庄村は夏は涼しいので、小学校に居る間は冷房がかかっていった記憶は無い。そんな田舎の小学生が一番苦労したこと・・・それは給食の時間。そう、牛乳が苦手なのである。どう克服するか？ほしくないので給食レールから帰れない。苦肉の策は一番最初に飲み干し、味の濃い物を間髪入れずに口に放り込むのである。最後に回してしまおうと、美味しい給食の余韻が牛乳でかき消されてしまおう。そんなもったいない事は出来ないと考えていた小学生なのであった。次号へ続く

(桐岡光明)



ママのぼちぼち

「私の分身」
私には二人の子供がいる。五歳の男の子、四歳の女の子だ。私の「癒し」である。しかしこの二人、ひとすじ縄ではいかならない。強者である。その日常を少し紹介したい。
ある日のこと、預けていた親に叱られ、二階の部屋に鍵を掛け閉じ込められた。するとうちの息子は二階の窓を開け、屋根を走って部屋に入ってきた。親の怒りは一瞬で恐怖に変わった。一方私はそれを大笑いし息子に「すげーじゃん、よく思いついたなあ」と頭をなでたら、私も母に叱られた・・・
四歳の娘は気が強く我も強い。歯医者へ行き、歯を削られると、普通の子は泣くのだが、「痛ったいな」と先生に噛みつく子を私は娘以外に知らない。
そんな娘は最近、化粧をし、パーマをあてたいと言っている。私の母はそんな娘の将来に不安を抱いているのだが、私は大物になると期待している。
私は母に「あなたかそんなんだから」と言われるが、だってそんな私の子だもんじゃないか。
今後、そんな私の子供がどんな成長をするか、楽しみで仕方ない。

(広岡みずえ)

今月の予定

今月の予定です。どなたでも自由にご参加・見学いただけますので、お気軽にお越し下さい。何もイベントが等がなくともお越し頂いて結構です。おいしいコーヒーをお出しします！

6月の予定

- ・ドライブ
- ・誕生日会

など



ぼちぼちニュース

ご利用者と福山のバラ公園へお出かけ。バラ祭りが終わった次の週とはいえ、たくさんの人で賑わっていた。280種5500本ものいろいろな色のバラがあり、みんな暫し見とれていた。



毎年、年2回行っている避難訓練。もちろん、あってはいけないことだが、もしもの時のために大事なことです。

今年度から行っている地域のいきいきサロンへの出前講座。皆さんの関心が高い認知症予防のメニューが人気。





「食器棚」・・・食器を置く場所として整理用のシールを貼り、ものの場所を決めると、見つけやすくなります。よく使うものだけを運び、手の届きやすい場所におくと出し入れがしやすくなります。食器棚の引き戸やガラス戸が使いづらい場合は、扉を外して使う方法もあります。また、扉のないオープンな棚を食器棚代わりにしている人もいます。

「食器」・・・いつも使っている食器は、馴染みや愛着があるものです。色や形の違うものに変えると、違和感をおぼえたり戸惑うことがあります。

「お湯をわかす・使う」・・・お湯が沸くとスイッチが自動的に切れる電気ポットは、火を使わないので手軽に使えます。やかんに似たような形をしている電気ポットもあります。コンロに近い場所に置くと、つい、火にかけてしまいたくなるかもしれません。朝、一日分のお湯を沸かして魔法瓶に移しておく、いちいちお湯を沸かす手間がなくなります。

「お茶を入れる」・・・ティーバッグを使いづらいと感じたときには、茶葉と急須という昔ながらの方法がしっくりすることもあります。容器から茶葉やコーヒーなどを取り分けづらい場合は、あらかじめ一回分ずつを計って小分けしておく、手間取らずにすむかもしれません。次号に続く。

出典元・・・イーローガ・ネット

前号で車の事を書いたが、その続き。この頃の棟梁の足は、自転車がお気に入りなのだが、何故か車に乗った形跡がある。原因は何？目的は？本人に直接、車の事を聞いても話してくれない。プライドの高き男でもある。何故だろう？と家の中にヒントはないか見渡してみよう。家の中には無く、倉庫へ。ん？こんな道具あったっけ？

「棟梁、ええ道具買ったんじゃなあ？」
「棚を作らにやあいけんけんえ、走ってきたんじやあ？」
「ん？それ、答え！道具を買っために自動車を使っていたのである。この事を家族にも報告。結論としては、車をどうにか手放す方向へと話は進むのだが、また車に乗ってもいけないので、棚の作成を急ピッチで進める事となるのだが、棚を取り付ける段階になると、棟梁は現場監督となり、私が下手間となるのである。そして取り付けたら、棚の隙間に山で採ってきた赤土にボンドをまぜて埋めていくのである。そして下の写真が完成した棚。」



(次号へ続く。)

食べログ シーズン2

今回は2月22日にオープンした、やかげ町屋交流館の中にある「やかげ茶屋」にお邪魔しました。メニューは、黒米カレーうどん、カレーライス、とろたまうどん、とろたま丼などです。お値段は550円～600円で大盛りは各50円プラスです。

で、今回頂いたのは、写真のとろたま丼です。店員さんに聞けなかったのですが、丼の中身は矢掛町特産の自然薯じゃないかと思えます。自然薯と半熟卵がご飯の上に乗っており、醤油をかけて食べるんですが、素材がシンプルな為、とろろイモの甘さが美味しかったです。

おすすめは黒米カレーうどんみたいですよお〜
開店10:00 閉店18:00です。



(桐岡)

編集後記

最近、桐岡(管理者)の影響でエゴドライブにはまっている。今まで気にしたこともなく、ドライブ行く飛ばし屋であったのだが、そんなことから、燃費はだいたい10.5km前後だったのだが、意識してエゴドライブするようになって11.7kmまで伸びた。桐岡が、「社長、やればできるじゃん」と。なにっ、まあいいか・・・
この調子でもっと伸ばすぞ〜、と密かに意気込んでいる。(村上)